



令和4・5年度 港区教育委員会研究奨励園

麻布幼稚園だより

令和5年4月号
港区立麻布幼稚園
園長 酒井 正美

暖かな陽射しの下、園庭にはたくさんの花が咲き、木々の緑がぐんぐんと広がってきています。

明るい園舎、大きな桜の木が子供たちを優しく見守る緑いっぱいの園庭がある麻布幼稚園。子供たちの健やかな成長ため、保護者の皆様、地域の皆様と共に教職員一同、力を尽くしてまいります。

—自分が大好き 友達が大好き 笑顔いっぱい 麻布っ子—

麻布幼稚園では、様々な「人・物・こと」に出会い、気付き、考え、自分で決めて行動する幼児、自分も相手も大事にする幼児を育てる教育を進めてまいります。子供、保護者・地域、教職員の笑顔あふれる幼稚園となるよう取り組んでまいります。

今年度は下記のことにより重点を置き、教育活動を進めていきます。

【真の国際人の基礎を育てます】

国際社会に対応できる国際人の育成の要素の一つとして英語を話せる力が挙げられます。しかし、それだけではなく、それを使いこなせるコミュニケーション能力が必要となります。

また、自分の考えをしっかりともち、自国の言葉や文化を大切にすることは、相手を思いやり相手の文化を尊重することにつながります。

○「絵本や物語(3.4.5歳児)」「お話会(4.5歳児)」「親子論語の会(5歳児)」を実施します。

○「七夕」「もちつき」「豆まき」「季節のお茶会」など、季節の伝統的な行事や文化に親しみます。

○NT(ネイティブティーチャー)の導入(週1日)、様々な国の保護者との交流の機会をもちます。

言葉の楽しさや美しさを感じ、言葉に対する感覚を豊かにし、母語の育ちを支えます。温かな人との関りを通した母語の育ちは、思考力の育ち、第二外国語の習得に深く関ります。これらの取組を日常の遊びや生活につなげ、豊かな経験となるようにし、真の国際人につながる基礎を育てます。

【健康な心と体を育てます】

生涯を通じて健康で安全な生活を営む基盤は、幼児期に愛情に支えられた安全な環境の下で、心と体を十分に働かせて生活することによって培われます。

○「日々の戸外遊び(3.4.5歳児)」「徒歩遠足(4.5歳児)」「タグラグビー教室(5歳児)」など、体を動かす遊びを積極的に取り入れます。

○「栽培活動と収穫(3.4.5歳児)」「園内の果物の収穫(5歳児)」「ピオトープや腐葉土づくり」など、園内の自然環境を活かした活動を取り入れます。

○「挨拶」「姿勢」「相手の顔を見て話す、返事をする」「自分のことは自分でする」「早寝 早起き 朝ごはん 朝ウンチ」が習慣となるようにしていきます。

幼児期に基本的な生活習慣を身に付けること、身近な自然に関り大切にする心を育むことは、生涯にわたる「健康な心と体」「自然を大切にする」基礎となります。

保護者・地域の皆様と連携をしながら、3学年が互いの活動に興味・関心、関りがもてるようにしながら進めてまいります。

子供たち、保護者の皆様にとって素敵な1年になることを願います。今年度もどうぞよろしく願いいたします。